

2016年6月17日

12カ国の港の研修員が横須賀市内の歴史、文化施設を視察

国土交通省国土技術政策総合研究所横須賀庁舎(国総研横須賀)に港湾開発、計画技術を学びに来ている12カ国、16名の港の研修員が横須賀市内の歴史、文化施設を視察しました。

1. ヴェルニー公園



米海軍横須賀基地を正面に望むヴェルニー公園で、横須賀市国際交流課の高澤氏から説明を受ける研修員。

2. ヴェルニー記念館



横須賀製鉄所(造船所)で使われた「スチームハンマー」の前で、横須賀市自然・人文博物館の安池氏から説明を受ける研修員。

3. ペリー公園



記念碑の前で、ペリー記念館の高畑氏から説明を受ける研修員。

4. ペリー記念館



ペリー来航に関する歴史的資料についてペリー記念館の高畑氏から説明を受ける研修員。

5. 横須賀美術館



横須賀美術館の工藤氏から説明を受ける研修員。

6. 美術館から浦賀水道(開発保全航路)を望む



横須賀美術館「恋人の聖地」

※研修参加国は、アンゴラ、カンボジア、インドネシア、マダガスカル、モザンビーク、パプアニューギニア、フィリピン、サモア、スリランカ、タンザニア、トンガ、ベトナムの12カ国。